

■著者紹介

林 弘子 (はやし ひろこ)

1966年九州大学法学部卒業、1968年九州大学法学部法学研究科修士課程修了、1970年米チュレーン大学ロースクール卒業・LLM (Masters of Law)、1976年米イエール大学ロースクール (フルブライト研究員)、1982年米コーネル大学労使関係スクール (ACLS研究員)、1998年米ニューヨーク大学ロースクール・コロンビア大学ロースクール (フルブライト研究員)、2003年弁護士登録 (福岡県弁護士会)、2005年米ハワイ大学ロースクール客員教授。1985-2013年福岡大学法学部・同大学院法学研究科教授・同法科大学院兼任教授 (労働法担当)。2013年4月から公立大学法人宮崎公立大学学長。

最近の著作に、ILO『衡平の促進：性中立な職務評価による同一賃金——段階的ガイドブック』(翻訳・一灯社・2014年)、「ひとり親世帯と社会保障」新・社会保障法講座・第3巻 (法律文化社・2012年)、「男女同一賃金とジェンダー」講座ジェンダーと法・第2巻 (日本加除出版・2012年)、「同一労働同一賃金と同一価値労働同一賃金」(『ジェンダーと法』NO.8・2011年)、「労基法四条改正と同一価値労働同一賃金原則——職務評価制度の導入をめぐる問題」佐藤進先生追悼論文集 (信山社・2010年)、「労基法四条と『男女同一賃金原則』をめぐる法的問題——同一労働同一賃金と同一価値労働同一賃金原則」安西愈先生古稀記念論文集 (中央経済社・2009年)、「日本におけるワーク・ライフ・バランス推進上の課題」(『世界の労働』58巻6号・2008年) など。